

事業所名

児童デイ きらきらきっず

支援プログラム【放課後等デイサービス】

作成日

令和8年

4月

1日

法人（事業所）理念		安心と笑顔あふれる場所で、ひとりひとりのペースを大切に。					
支援方針		集団療育（レクリエーション・身体づくり・クッキング・工作等）を通じて、他者との協力やコミュニケーションスキルを高め、社会性を育てていく。作業療法士による身体作りや筋力トレーニング・個別リハで、体の使い方やバランス感覚・体幹を整え、自己管理能力を高める。就労支援（微細課題・木工・資格取得）で、将来に向けた職業的なスキルや社会人基礎力を学び、独立した生活へとつなげる。					
営業時間		13時	0分	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	手洗いや歯磨きなどの基本的な生活習慣の定着を図るとともに、スプーンや箸の適切な使用、衣服の着脱やトイレ動作の自立を目指す。食事のマナーや健康的な生活習慣、睡眠リズムの安定にも配慮し、日常生活全般の自己管理能力の向上を支援する。 また、将来的な就労を見据え、時間を意識した行動や身だしなみの整え方、体調管理の重要性についても段階的に理解を促す。					
	運動・感覚	バランスボールやトランポリン等を活用し、前庭感覚や固有受容覚への働きかけを行いながら身体機能の向上を図る。作業療法士の視点を取り入れた身体づくりにより、姿勢保持や持久力の向上を目指す。 外遊びや粗大運動、微細運動（指先訓練）を通して、身体の使い方や巧緻性を高めるとともに、作業活動に必要な基礎的な身体機能の向上を支援する。 将来的な作業活動や就労に必要な「継続して取り組む力」や「疲労コントロール」にもつなげていく。					
	認知・行動	挨拶や返事、順番を待つなどの基本的な行動を身につけるとともに、自己主張の方法や適切な感情表現を学ぶ。選択肢から自分で決定する経験を積み、主体的な行動を促す。 ゲームや集団活動を通してルール理解を深め、状況に応じた行動調整ができるよう支援する。 また、就労に向けて必要となる「指示理解」「手順に沿った行動」「最後までやり遂げる力」を意識した活動を取り入れる。					
	言語 コミュニケーション	挨拶や日常会話の練習を通して、場面に応じた言葉の使い方を身につける。絵本の読み聞かせや感想発表により、表現力や理解力を育てる。 ジェスチャーや非言語的表現も含め、自分の気持ちや要求を適切に伝える力を養う。口腔体操を取り入れ、発語の明瞭さ向上にもつなげる。 さらに、就労場面を見据えた「報告・連絡・相談（報連相）」の基礎となるやり取りや、相手に伝わる話し方の習得を支援する。					
	人間関係 社会性	集団遊びや協同活動を通して、順番を守る・譲り合う・協力するなどの社会的スキルを身につける。役割分担や役割交換遊びを取り入れ、責任感や協調性を育てる。 他者への思いやりや気配り、感謝や謝罪などの適切な対人行動を学ぶ機会を設ける。 また、公共の場でのマナーやルールを理解し、社会の中で適切に行動できる力を育てるとともに、将来の就労に必要な対人関係スキルや集団適応力の向上を目指す。					
家族支援		毎日支援終わりに写真の送付、連絡帳に様子を記入 精神的サポート・ラインやメール・連絡帳・電話にて随時相談受付 保護者会等で交流を深める		移行支援		個別支援計画の見直し・子供の特性や支援ニーズを共有・見学、体験の機会を設ける・保護者の疑問や不安に丁寧に答える・家族での取り組み共有・新しい環境でのフォロー（様子を見ながら負担軽減等を行う）	
地域支援・地域連携		公園で地域の人たちとの清掃活動に参加する 地域のボランティア活動に参加		職員の質の向上		定期的な研修の実施（基本的な障害特性についてや癲癇時の研修など）・資格取得の支援・見える化シートや気づきシート、モニタリングシートを用いて児童の様子を観察する力を養う・1日2回のミーティングで情報共有の徹底・ストレスチェックによるメ	
主な行事等		お花見・夏祭り・プール遊び・ハロウィン・紅葉・クリスマス・保護者会・防災訓練・音楽会・クッキング・卒業お別れ会・七夕・節分・おでかけ・BBQ・エナジー展・誕生日会・お正月					